

越前市・福井労働局雇用対策協定に基づく 令和8年度事業計画

越前市・福井労働局雇用対策協定運営協議会

◆趣 旨

越前市（以下「市」という。）と福井労働局（以下「労働局」という。）は、市における雇用・労働環境の改善に連携して強力に取り組むため、平成28年2月18日「越前市・福井労働局雇用対策協定」（以下「協定」という。）を締結した。

この協定に基づき、市、労働局及び武生公共職業安定所（以下「ハローワーク武生」という。）は、市が令和5年に策定した「越前市総合計画2023」に掲げる地域活性化、雇用創出その他の雇用に関する施策が密接な関連のもとに円滑かつ効果的に推進されるよう、令和7年度の事業実績も踏まえて令和8年度の事業計画をまとめ、各施策に対する互いの理解を深め一体的な対策の実施により、市の雇用・労働環境の改善と就労支援の強化を図る。

◆重点施策

I 生産年齢人口の確保

1 生産年齢人口のうち18歳～64歳の人口（外国人含む）

【目標値】 2027年度末 生産年齢人口数 46,000人
基準値：R5.4.1時点の生産年齢人口数 46,675人

◆事業計画

1 越前市とハローワーク等が連携した生産年齢人口の確保

- （1）市内企業の求人活動等の支援や、就職希望者からの相談に対応する。
- （2）地元高校・大学・専門学校等の卒業生の市内就職と市内定住を応援するとともに、新規採用者の企業への定着を支援する。
- （3）モノづくり技術を引き継ぐための中小企業等の人材育成や事業承継を支援する。
- （4）外国人労働者の就業を支援する。

2 女性や若者などの働く場の創出

- （1）子育て世帯で仕事と家庭の両立を考える女性の就職活動を支援する。
- （2）学生を中心とした若年層の起業マインドを醸成する。
- （3）ワークライフバランスの取れた職場環境づくりなど、多様な働き方を支援する。

3 U I J ターンの就職促進

- （1）U I J ターン就職相談窓口の設置や、公的団体が主催する移住フェアに参加するなどにより、U I J ターン就職の促進を図る。
- （2）市内立地企業の情報を魅力的にまとめて、就職前の学生やその家族に提供する。
- （3）U I J ターン移住就職支援金を交付する。
- （4）U I J ターン就職者に対するセミナーを開催し、職場定着を支援する。

4 働き手呼び込むための求人・企業情報の発信

- （1）全国ネットワークを活用して、ハローワークのU I J ターン求人情報を提供する。
- （2）市内企業等と連携した、全国及び親に向けた市内企業情報を発信する。

5 障がいのある人の雇用・就労の促進・定着支援、福祉施設から一般就労への移行

- （1）障がい者の福祉施設から一般就労への移行を支援する。
- （2）障がい者雇用について、企業の理解を促進する。

◆事業計画（主な具体的事業）

1. 越前市とハローワーク等が連携した生産年齢人口の確保

事業内容	越前市	福井労働局（ハローワーク武生）
① 市内企業の求人活動等の支援や市内への就職希望者からの相談に対応	・労働力を確保するため、福井労働局（ハローワーク）に「高校生サマー求人企業説明会」の開催を共催するとともに、市内企業から労働力確保のための相談や就職希望者からの相談を受けた場合には、ハローワークへ誘導する。	・市内企業の労働力の確保と市内への就職希望者を支援するため、「高校生サマー求人企業説明会」を開催する。 数値目標：開催回数 年1回 期限目標：令和8年7月
	・市内中小企業の若年労働力の確保を図るため、市、商工団体が連携し、市内中小企業に対して大学卒業予定者などを対象とする求人企業説明会を開催するに当たり、ハローワークと連携して取り組む。 数値目標：開催回数 1回 期限目標：令和9年3月	・市、商工団体が開催する求人企業説明会の開催に連携し、運営・周知等について支援する。
② 地元高校・大学・専門学校等の卒業生の市内就職と市内定住を応援	・商工団体や市内中小企業と連携して、市内高校の生徒を対象とした職場見学会を開催する。 数値目標：開催回数 1回 （武生商工高校） 期限目標：令和8年12月	・市が開催する高校生を対象とした職場見学会に同行する。
③ 高校生向け企業見学会の開催	・県内の高校生等を対象に、市内の魅力ある企業を訪問し、優れた技術や製品、働く現場を実際に体感するツアーを開催する。 数値目標：開催回数 1回 期限目標：令和8年8月	・市が実施する高校生等対象の企業見学会が円滑に実施できるよう支援する。 数値目標：開催回数 1回 期限目標：令和8年8月
④ 新規採用者の企業への定着を支援	・市内中小企業での新規労働力の職場定着を図るため、商工団体が開催する定着率UPマネジメントセミナーを支援し、企業の人材確保を促進する。 数値目標：開催回数 1回 期限目標：令和9年3月	・商工団体が開催する定着率UPマネジメントセミナーを支援する。
⑤ モノづくり技術を引き継ぐための中小企業等の人材育成・事業承継を支援	・小規模事業者の事業継続のための経営計画作成を支援する。 数値目標：対象件数 20事業所 期限目標：通年で実施 （未来開拓サポート補助金）	・キャリア形成のための国の助成金等を活用した人材育成について助言指導、周知する。

⑥中学生に対するキャリア（職業）教育への支援	・小中学生に対するキャリア職業教育の支援をする。	・市と連携し、中学生に対して早い段階からのキャリア職業教育に協力する。
⑦ふるさと教育への支援課	・地域で頑張る地元企業が一堂に会する越前モノづくりフェスタに小学生を招き、次世代を担う子ども達のモノづくりの心を育てることで、技術の伝承・後継につなげる。 数値目標：開催回数 1回 期限目標：令和8年9月	・ハローワークの窓口において、越前モノづくりフェスタを周知する。
	・武生商工会議所や越前市商工会と連携し、地元企業の方等を講師として招き、自身の体験談などを用いた講義を行う「私の夢を育てる授業」を開催し、将来の可能性を中学2年生が自ら考える機会を提供する授業を実施する。	・ハローワークの窓口において、「私の夢を育てる事業」を周知する。
⑧高校・大学・高等専門学校を卒業後、就職して市内に居住している人は、市奨学金の返済を一部免除	・地元就職を促すため、高校・大学・高等専門学校を卒業後、就職して市内に居住している人への市奨学金返済の一部を免除する。 数値目標：償還免除申請者 10人以上 期限目標：通年で実施	・ハローワーク窓口において、市の奨学金返済一部免除制度を周知する。
⑨労働力確保への支援	・市内企業の労働力確保並びに市内への就職希望者を支援するため、わくわくワーク見学会及びわくわくワーク面接会の開催に協力する。	・市内企業の労働力確保並びに市内への就職希望者を支援するため、わくわくワーク見学会及びわくわくワーク面接会を開催する。 数値目標：2回以上 期限目標：令和9年3月末
⑩非正規雇用労働者への支援	・非正規雇用労働者（就職氷河期世代を含む中高年層）の正社員就職への支援について周知・広報を行う。	・非正規雇用労働者（就職氷河期世代を含む中高年層）に対し、担当者制により個別の状況に応じたきめ細かな支援を実施する。
⑪外国人労働者の就業支援	・ハローワーク、商工団体と連携し、セミナー等を開催する。 数値目標：開催回数 1回 期限目標：令和9年3月	・市・商工団体と連携し、セミナー等を開催する。 数値目標：開催回数 1回 期限目標：令和9年3月
⑫丹南地域雇用対策連絡協議会の開催	・丹南地域雇用対策連絡協議会に出席し、雇用問題に関する産・官・学の相互連携の強化及び情報の共有化を推進する。	・丹南地域雇用対策連絡協議会を開催し、雇用問題に関する産・官・学の相互連携の強化及び情報の共有化を推進する。 数値目標：2回以上 期限目標：通年で実施

2. 女性や若者などの働く場の創出

事業内容	越前市	福井労働局（ハローワーク武生）
① 企業に対する女性の採用の拡大	・女性活躍推進法に基づく女性の採用拡大のパンフレットを、市庁舎内及びハローワーク武生の窓口等で事業主等に配付し周知する。 ・事業主対象に女性活躍を促すセミナーを開催し、女性の採用拡大を周知する。 ・経営者団体や事業主へ女性の採用拡大を要請する。	
② 学生を中心とした若年層の起業マインド醸成	・ビジネスやまちづくりなどアイデア実現に向け、考え方や手法を学ぶ機会を提供することで、学生を中心とした若年層の起業マインドを醸成し、将来的な事業創出を目指す。 数値目標：開催回数 6回 期限目標：令和9年3月	・ハローワークの窓口において、市作成のリーフレット等を用いて周知する。

3. U I J ターンの就職促進

事業内容	越前市	福井労働局（ハローワーク武生）
① U I J ターン就職の促進	公的団体が主催する移住フェアなどに出展する。 数値目標：出展回数4回 期限目標：令和9年3月 ・庁舎内に設置されたU I J ターン相談窓口、オンライン移住相談、公的団体主催の移住フェアにおいて、U I J ターン就職希望者に対するハローワークのU I J ターン求人情報を周知・活用する。 数値目標：月に1回配布 期限目標：通年で実施	・U I J ターン就職相談窓口の利用促進。 ・「ハローワーク就職面接会」を開催する。 数値目標：開催回数1回 期限目標：令和9年3月・U I J ターン求人を開拓する。 ・U I J ターン求人情報を作成し、配付する。 数値目標：月に1回配布 期限目標：通年で実施
② 市内立地企業の情報を魅力的にまとめて、就職前の学生やその家族に提供	・武生商工会議所が作成する、市内中小企業でつくられているモノやそこで働くヒトにスポットを当てた企業情報を、ウェブや市広報、新聞広報誌などで、情報発信する。	・ハローワーク窓口において、武生商工会議所が制作した企業情報を周知する。
③ 県外大学を卒業後 U ターン就職した人は、市奨学金の返済を一部免除	・大学を卒業後 U ターン就職した人に対する市奨学金返済の一部を免除する。 （再掲）	・ハローワーク窓口において、市の奨学金返済一部免除制度を周知する。 （再掲）

④ U I J ターンで就職や起業した人に就職奨励金を支給	・ U I J ターンで就職した人に対し移住就職支援金を交付する。 数値目標：交付件数 20 人／年 期限目標：通年で実施	・ハローワーク窓口において、市の U I J ターン就職奨励金制度等を周知する。
⑤ U I J ターン就職者に対する職場定着の支援	・ U I J ターン就職者の職場定着を図るため、市内中小企業を対象に商工団体が開催する定着率 U P マネジメントセミナーを支援する。 数値目標：開催回数 1 回 期限目標：令和 9 年 3 月	・ハローワークの紹介で就職した U I J ターン就職者に対して、就職後 1 か月及び 7 か月経過後に、職場定着のための支援を行う。
⑥ 県外からの労働力の確保、市内定住を支援	・市内企業が単独で行う県外での企業説明会に、越前市紹介タイムを加え、仕事と居住一体の説明会を開催する。 数値目標：開催回数 3 回 期限目標：令和 9 年 3 月	・市と市内企業が連携して県外で開催する企業説明会において、労働局（ハローワーク）が実施する U I J ターン事業の周知、関連情報の提供をチラシの配布等により行う。

4. 働き手呼び込むための求人・企業情報の発信

事業内容	越前市	福井労働局（ハローワーク武生）
① 全国ネットワークを活用したハローワーク求人情報の提供	全国ネットワークを活用したハローワーク求人情報を周知する。	・全国ネットワークを活用したハローワーク求人情報を発信する。
② 市内企業等と連携した、全国及び親に向けた市内企業情報の発信	・武生商工会議所が作成する、市内中小企業でつくられているモノやそこで働くヒトにスポットを当てた企業情報を、ウェブや市広報、新聞広報誌などで、情報発信する。	・ハローワーク窓口において、武生商工会議所が制作した企業情報を周知する。 (再掲)

5. 障がいのある人の雇用・就労の促進・定着支援、福祉施設から一般就労への移行者数

事業内容	越前市	福井労働局（ハローワーク武生）
①一般就労への移行支援	・障がいのある人の就労意欲を尊重しながら、就労移行支援サービス等の利用を促す。また、企業等を含め、関係機関の理解と協力を求めながら、障がいのある人の雇用促進に努める。 福井障害者職業センターで行っている職業準備支援や職業訓練、職場へのジョブコーチ派遣、ハローワーク武生で行っている障害者トライアル雇用等の就労支援制度について、周知を図る。	・個々の障がい者に応じたきめ細かな職業相談を実施するとともに、障害者就業・生活支援センターをはじめとした福祉・教育等機関と連携した「チーム支援」による就職準備段階から職場定着までの一貫した支援を実施する。
②企業（事業主）に対する理解の促進	・商工会議所や商工会をはじめ、関係機関と連携しながら、企業に対する理解を促進する。また、企業の設備的・人的負担軽減のため、ハローワーク武生が行う各種助成金制度や企業訪問による雇用相談等の諸施策について活用を促す。	・精神障がい者等の雇用に対する理解の促進を図るため、企業（事業主）に対して精神・発達障害者しごとサポーター養成講座を実施する。また、企業（事業主）の経済的負担の軽減のため、障害者トライアル、特定求職者雇用開発助成金等の活用を促す。